

NIPPO®

ニッポー計算タイムレコーダー

小型**計算**タイムレコーダー

カルコロ

Calcolo 50ex

取扱説明書

Part 2

【操作編】



株式会社テック・セブン

目 次

第 1 章 設定方法	2
① 設定のしかた	3
② 時分の合わせかた	5
③ 締日変更のしかた	6
④ 区分 1・区分 2 について	7
⑤ 区分 1 の設定のしかた	8
正社員の設定のしかた	9
時間帯（ゾーン）パートの設定のしかた	15
フリーパートの設定のしかた	19
⑥ 区分 2 の設定のしかた	23
第 2 章 6000 シリーズ用カードを使う	24
① 6000 シリーズ用カードの設定のしかた	25
第 3 章 時報の設定	28
① 時報の設定	29
音量の合わせかた	29
時報の設定のしかた	30
時報（メロディ）の確認方法	31
第 4 章 特殊設定	32
① 60 進 / 100 進の設定	33
② 年月日の合わせかた	34
③ 日替時刻変更のしかた	35
④ ゾーン集計先指定	36
⑤ 設定内容の確認	37
⑥ 個人明細印字	38
⑦ データのクリア	39
集計のしかた（カルコロカード）のみ	40
設定早見表	41

第1章

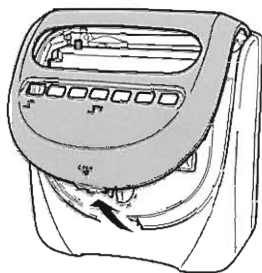
設定方法

【入門編】の説明をご理解いただきましたら、いよいよ貴社の勤務形態に合わせ計算方法を入力します。手順に従って順次入力してください。

1 設定のしかた

1. 前面カバーを開けます

図のようにカバー下のボタンを押しながら、前面カバーを手前に外します。



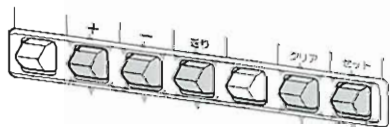
2. 操作キーを設定したい位置に合わせます

操作キーを回すと操作（設定）できる操作ボタンが点灯（橙色）し、それぞれの設定内容に表示部が変わります。

カードキーを投入すると変更箇所の表示がウインク（点滅）します。



操作キー



<操作ボタン>



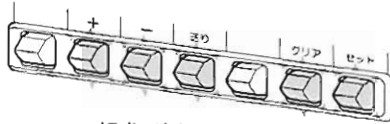
<表示部>

・設定順序

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1. 時分（時計を合わせます）..... | 5 ページへ |
| 2. 締日（締日の変更をします）..... | 6 ページへ |
| 3. 区分 1.2（使用方法を入力します）..... | 7 ページへ |
| 4. 時報（チャイムを鳴らす時刻を入力します）..... | 26 ページへ |

3. 設定（入力）します

設定内容をそれぞれ〔操作ボタン〕（+、-、送り、クリア、セット）で正しい内容に入力します。



<操作ボタン>

アドレス番号について

アドレス番号とは、設定のとき、表示部の右下に小文字で表示される数字のことです。

この番号を見ることによって、現在の設定内容が何かを知ることができます。



↑ アドレス01（時分設定）を表示しています

重要です！



4. 設定が終わったら

① 操作キーを「通常」に戻します。



② 前面カバーを元通り閉じます。



② 時分の合わせかた

第1章

通常合わせる必要はありませんが、時計が遅れたり、進んでいるときに時刻を合わせてください。(本機は、工場出荷時点で時分を合わせて出荷しております)

操作キーを「時分」の位置に合わせます。
アドレス番号は「01」になります。

操作キー



アドレス番号

例：時計を午後4時24分に合わせる場合。

順序	操作	説明	表示部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して時表示が点滅します。	
2		[+] または [-] ボタンを押して「時」の表示を現在時刻に合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午後4時24分 → 16時24分	
3	セット 	[セット] ボタンを押します。 分の設定になります。	
4		[+] または [-] ボタンを押して「分」の表示を現在時刻に合わせます。	
5	セット 	[セット] ボタンを押します。 秒は、[セット] ボタンを押したときに、0秒スタートします。	
6		操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。	



「End」表示のときに [送り] ボタンを押すと「時」の設定に戻ります。

③ 締日変更のしかた

締日の変更をします。本機は工場出荷時に 20 日締めになっています。

操作キーを「締日・日替」の位置に
合わせます。

アドレス番号は「03」になります。



例：締日を月末締めに変更する場合。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して締日表示が点滅します。	
2		[+] または [-] ボタンを押して表示を 自社の締日に合わせます。 ※月末締めは「31」と入力してください。	
3		[セット] ボタンを押します。 締日の設定は、終了です。	
6	操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。		

ご参考 「End」表示のときに [送り] ボタンを押すと先頭のアドレス (03) に戻ります。

4 区分1・区分2について

第1章

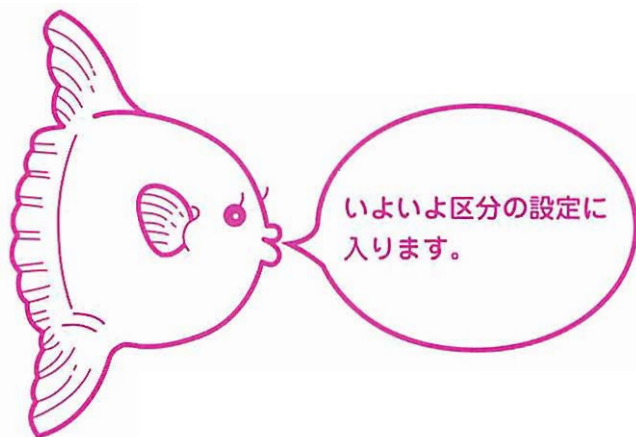
● 区分1と区分2のそれぞれに別々の使用が設定できます

1台で2種類の使用方法が設定できます。

例えば、区分1に「正社員」区分2に「フリーパート」を設定し、タイムカードに「マーク記入」を塗り分ければ1台で「正社員」と「フリーパート」が別々に印字・集計できます。➡マーク記入のしかた【入門編】27頁参照

● 設定のしかた

区分1を設定する場合は操作スイッチを「区分1」の位置に合わせ、区分2を設定する場合は操作スイッチを「区分2」の位置に合わせ入力します。「正社員」と「時間帯(ゾーン)パート」と「フリーパート」の設定内容は区分1も区分2も同じです。



5 区分1の設定のしかた

区分1へは、貴社の主な使用方法を入力します。「正社員使用」・「時間帯(ゾーン)パート使用」・「フリーパート使用」の中からいずれか1つを入力してください。



「区分1」のみで使用する場合は、タイムカードへ1・2のマークを記入する必要はありません。そのまま使用できます。

➡【入門編】27頁～参照

操作キーを「区分1」の位置に合わせます。

アドレス番号は「05」になります。







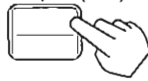

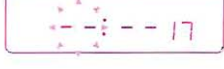




順序	操作	説明	表示部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して表示が点滅します。	
2		使用モードの設定 [+] または [-] ボタンを押して数値の表示を合わせます。 1= 正社員使用 2= 時間帯(ゾーン)パート使用 3= フリーパート使用	
3		[セット] ボタンを押します。 以下、それぞれのアドレスに飛びます。 正社員使用 = アドレス 11 設定のしかた ➡ 9 頁～参照 時間帯(ゾーン)パート使用 = アドレス 21 設定のしかた ➡ 15 頁～参照 フリーパート使用 = アドレス 32 設定のしかた ➡ 19 頁～参照	

正社員の設定のしかた

※ 8 頁の続きです。ヒントは 13 頁を参照してください。

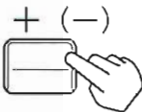

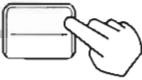

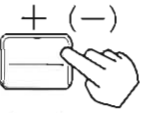




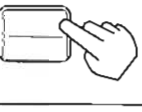



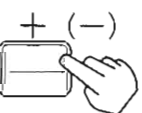



第 1 章

順序	操 作	説 明	表 示 部
1	 <p>↑ 《繰り返す》</p>	<p>始業時刻の設定 (例: 8 時 30 分)</p> <p>ヒント①</p> <p>① [+] または [-] ボタンを押して、「時」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [+] または [-] ボタンを押して、「分」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>終業時刻設定になります。</p>	  
2	 <p>↑ 《繰り返す》</p>	<p>終業時刻の設定 (例: 17 時 25 分)</p> <p>ヒント②</p> <p>① [+] または [-] ボタンを押して、「時」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [+] または [-] ボタンを押して、「分」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>就業時数丸め単位設定になります。</p>	  
3		<p>就業時数丸め単位の設定</p> <p>ヒント③</p> <p>[+] または [-] ボタンを押して、丸め単位 (分) を設定します。 (1/5/6/10/15/20/30/60)</p>	
4		<p>[セット] ボタンを押します。</p> <p>遅刻/早退丸め単位設定になります。</p>	
5		<p>遅刻/早退丸め単位の設定 (例: 15 分丸め)</p> <p>ヒント④</p> <p>[+] または [-] ボタンを押して、丸め単位 (分) を設定します。 (1/5/6/10/15/20/30/60)</p>	
6		<p>[セット] ボタンを押します。</p> <p>残業開始時刻設定になります。</p>	

順序	操 作	説 明	表 示 部
7	<p>＋ (－)</p>  <p>セット</p>  <p>↑</p> <p>《繰り返す》</p>	<p>残業計算開始時刻の設定 (例: 17時30分) ヒント⑤</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [＋]または[－]ボタンを押して、「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [＋]または[－]ボタンを押して、「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。 残業印字開始時刻の設定になります。 	  
8	<p>＋ (－)</p>  <p>セット</p>  <p>↑</p> <p>《繰り返す》</p>	<p>残業印字開始時刻の設定 (例: 18時30分) ヒント⑥</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [＋]または[－]ボタンを押して、「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [＋]または[－]ボタンを押して、「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。 深夜残業開始時刻の設定になります。 	  
9	<p>＋ (－)</p>  <p>セット</p>  <p>↑</p> <p>《繰り返す》</p>	<p>深夜残業開始時刻の設定 (例: 22時00分) ヒント⑦</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [＋]または[－]ボタンを押して、「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [＋]または[－]ボタンを押して、「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。 残業丸め単位設定になります。 	  

正社員の設定のしかた

第1章

順序	操 作	説 明	表 示 部
10		残業丸め単位の設定 (例: 30分丸め) ヒント⑧ [+] または [-] ボタンを押して、丸め単位 (分) を設定します。	
11		[セット] ボタンを押します。 早出残業・普通残業自動/手動設定になります。	
12	  ↑ 《繰り返す》	早出残業・普通残業、自動/手動の設定 (例: 早出残業自動・普通残業自動) 自動=0 手動=1 ヒント⑨ ① [+] または [-] ボタンを押して、「早出残業」を「自動」(0)に設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [+] または [-] ボタンを押して、「普通残業」を「自動」(0)に設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。 外出時数丸め単位の設定になります。	  
13		外出時数丸め単位の設定 ヒント⑩ [+] または [-] ボタンを押して、丸め単位 (分) を設定します。 (1/5/6/10/15/20/30/60)	
14		[セット] ボタンを押します。 外出丸め方式の設定になります。	
15		外出丸め方式の設定 (例: 時刻丸め) 時刻丸め=0 時数丸め=1 ヒント⑪ ① [+] または [-] ボタンを押して、「外出丸め方式」を「時刻丸め」(0)に設定します。	
16		[セット] ボタンを押します。 休日曜日の設定になります。	

順序	操作	説明	表示部
17	 <p>《繰り返す》</p>	<p>休日曜日の設定 (例：土日休日)</p> <p>ヒント⑫</p> <p>0：無指定 / 1：月曜 / 2：火曜 / 3：水曜 4：木曜 / 5：金曜 / 6：土曜 / 7：日曜</p> <p>① [＋] または [－] ボタンを押して、「土曜休日」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [＋] または [－] ボタンを押して、「日曜休日」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>休憩1 開始時刻設定になります。</p>	  
18	 <p>《繰り返す》</p>	<p>休憩1 開始時刻の設定 (例：10時15分)</p> <p>ヒント⑬</p> <p>① [＋] または [－] ボタンを押して、休憩開始時刻の「時」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [＋] または [－] ボタンを押して、休憩開始時刻の「分」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>休憩1 終了時刻設定になります。</p>	  
19	 <p>《繰り返す》</p>	<p>休憩1 終了時刻の設定 (例：10時30分)</p> <p>ヒント⑬</p> <p>① [＋] または [－] ボタンを押して、休憩終了時刻の「時」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [＋] または [－] ボタンを押して、休憩終了時刻の「分」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>休憩2 開始時刻設定になります。</p> <p>注意：必ず休憩は開始／終了時刻を対て入力してください。</p>	  
20		<p>必要に応じて順序18～19と同じ操作で「休憩開始時刻」と「休憩終了時刻」を設定します。</p> <p>設定しない場合は、End表示になるまで[送り] ボタンを押してください。</p> <p>以上で正社員使用の設定は終了です</p>	
21	操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。		

正社員の設定のしかた

第1章

ヒント

始業時刻

- ①「始業時刻」とは、正社員の出勤判断時刻のことで、この時刻を過ぎた出勤は「遅刻」となります。

終業時刻

- ②「終業時刻」とは、正社員の退出判断時刻のことで、この時刻の前の退出は「早退」になります。

就業時数丸め単位

- ③「就業時数丸め単位」とは、就業時数を丸める（切り捨て）単位（分）です。
1 / 5 / 6 / 10 / 15 / 20 / 30 / 60 分の単位があります。（←切り捨て）

丸め単位

- ④「丸め単位」とは、遅刻・早退の時数を切り上げ（遅刻）、切り捨て（早退）する単位（分）です。
1 / 5 / 6 / 10 / 15 / 20 / 30 / 60 分の単位があります。

残業計算開始時刻

- ⑤「残業計算開始時刻」とは、正社員の残業計算の開始時刻のことで、この時刻から退出時刻までが残業時数になります。

残業印字開始時刻

- ⑥「残業印字開始時刻」とは、この時間から印字を開始します。
この時刻以前は計算しても、残業印字を致しません。

深夜残業開始時刻

- ⑦「深夜残業開始時刻」とは、深夜残業の開始時刻のことで、この時刻から退出時刻までが深夜残業時数になります。（通常は22:00です）

残業丸め単位

- ⑧「残業丸め単位」とは、残業開始時刻から退出までの残業時数を丸め単位で切り捨てます。
1 / 5 / 6 / 10 / 15 / 20 / 30 / 60 分の単位があります。（←切り捨て）
補足：「深夜残業」と「休日出勤」の計算式にもこの単位が適用されます。

早出残業・普通残業 自動/手動

- ⑨「早出残業・普通残業 自動/手動」とは、残業判定を自動で行うか手動で行うかを選択します。
0：残業自動 1：残業手動
※手動を選択した場合は、残業ボタンを押してからタイムカード投入しないと計算しません。

ヒント

外出時数丸め

- ⑩ 「外出時数丸め」とは、外出時の時間を丸める（切り上げ）する単位（分）です。
 1 / 5 / 6 / 10 / 15 / 20 / 30 / 60 分の単位があります。
 ※操作は、「外出」・「再入」のボタンを押してからタイムカードを挿入します。

外出丸め方式

- ⑪ 「外出丸め方式」とは、「時刻丸め」と「時数丸め」があります。どちらかを選択してください。
 「時刻丸め」＝外出時と再入時にそれぞれの時刻を「丸め」単位で切り上げ／切り捨てをして外出時数を計算します。
 「時数丸め」＝いったん再入時の時刻から外出時の時刻を引き算して、結果を丸め単位で切り捨てます。

休日曜日

- ⑫ 「休日曜日」とは、休日設定のことでこの曜日に出勤すると休日出勤になり、2つ選択できます。
 0：無指定 1：月曜 2：火曜 3：水曜 4：木曜 5：金曜 6：土曜 7：日曜

休憩開始時刻／終了時刻

- ⑬ 「休憩開始時刻／終了時刻」とは、毎日の休憩時間を設定します。休憩時間は、1～4までの4種類設定できます。
 例：10時00分～10時10分、12時00分～13時00分、15時00分～15時10分、
 17時00分～17時30分
 ※必ず開始／終了時刻の対で2つつ入力してください。
 ※この「休憩時刻」は休日にも適用されます。



設定中に間違えた場合は、[送り] ボタンを押して元のアドレスに戻り、正しい数値を入力します。



- 順序16で「休日曜日」を入力した場合、休日曜日の計算方式は、
1. 出勤から退出までの計算（時数計算）になります。
遅刻と早退の判断は致しません。
 2. 丸め単位は順序10の「残業丸め単位」が適用されます。

時間帯(ゾーン)パートの設定のしかた

※ 8 頁の続きです。ヒントは 17、18 頁を参照してください。

第 1 章

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		アドレス番号が「21」になっていることをお確かめください。	
2	 セット ↑ 《繰り返す》	平日ゾーン1 終了時刻の設定 (例：8 時 30 分) ヒント① ① [+] または [-] ボタンを押して、「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [+] または [-] ボタンを押して、「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。 平日ゾーン2 終了時刻の設定になります。 (例) 8:30 16:00 22:00 平日ゾーン1 平日ゾーン2 平日ゾーン3 平日ゾーン4 アドレス 21 22 23 ※ 集計内容は平日ゾーン4 区分以内、休日 は1 区分です。入力不要の場合はアドレ スを [セット] ボタンで飛ばしてください。	
3	送り 	必要に応じて順序2 と同じ操作で「平日 ゾーン2 終了」と「平日ゾーン3 終了」時 刻を設定します。 ➔ アドレス24以降は入力しないで、丸め 単位設定になるまで [送り] ボタンを 押してください。	
4	 	丸め単位の設定 (例：15分丸め) ヒント② [+] または [-] ボタンを押して、丸め 単位 (分) を設定します。 (1/5/6/10/15/20/30/60)	
5	セット 	[セット] ボタンを押します。 丸め方式設定になります。	
6	 	丸め方式の設定 (例：時数丸め) ヒント③ [+] または [-] ボタンを押して、丸め 方式を設定します。 0：時刻丸め 1：時数丸め	
7	セット 	[セット] ボタンを押します。 外出時数丸め設定になります。	

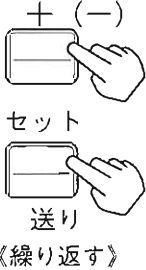
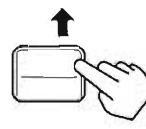

時間帯(ゾーン)パートの設定のしかた

第1章

順序	操 作	説 明	表 示 部
8		外出時数丸め単位の設定 (例: 30分丸め) [+] または [-] ボタンを押して、丸め単位(分)を設定します。 (1/5/6/10/15/20/30/60) <small>ヒント④</small>	
9		[セット] ボタンを押します。 外出丸め方式設定になります。	
10		外出丸め方式の設定 (例: 時刻丸め) 時刻丸め=0 時数丸め=1 ① [+] または [-] ボタンを押して、「外出丸め方式」を「時数丸め(1)」に設定します。 <small>ヒント⑤</small>	
11		[セット] ボタンを押します。 休日曜日の設定になります。	
12	  ↑ 《繰り返す》	休日曜日の設定 (例: 土日休日) 0: 無指定 / 1: 月曜 / 2: 火曜 / 3: 水曜 / 4: 木曜 / 5: 金曜 / 6: 土曜 / 7: 日曜 ① [+] または [-] ボタンを押して、「土曜休日」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [+] または [-] ボタンを押して、「日曜休日」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。 休憩1開始時刻設定になります。 <small>ヒント⑥</small>	  
13	  ↑ 《繰り返す》	休憩1開始時刻の設定 (例: 10時15分) ① [+] または [-] ボタンを押して、休憩開始時刻の「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [+] または [-] ボタンを押して、休憩開始時刻の「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。 休憩1終了時刻設定になります。 <small>ヒント⑦</small>	  

時間帯(ゾーン)パートの設定のしかた

第1章

順序	操作	説明	表示部
14	 <p>＋ (－) セット 送り 《繰り返す》</p>	<p>休憩1終了時刻の設定 (例：10時30分) ヒント⑦</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [＋] または [－] ボタンを押して、休憩終了時刻の「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [＋] または [－] ボタンを押して、休憩終了時刻の「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。休憩2開始時刻設定になります。 <p>注意：必ず休憩は開始/終了時刻を対入力してください。</p>	  
15		<p>必要に応じて順序 13～14と同じ操作で「休憩開始時刻」と「休憩終了時刻」を設定します。 設定しない場合は、End表示になるまで[送り] ボタンを押してください。 以上で時間帯(ゾーン)パート使用の設定は終了です</p>	
16	操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。		

ヒント

平日ゾーン1 終了時刻

- ① 「平日ゾーン1 終了時刻」とは、日替時刻～平日ゾーン終了時刻までの勤務時数です。続けて2種類の終了時刻を入力できます。

丸め単位

- ② 「丸め単位」とは、出退勤時刻や就業時数を切り上げ/切り捨てする単位(分)です。1/5/6/10/15/20/30/60分の単位があります。

丸め方式

- ③ 「丸め方式」には「時刻丸め：0」と「時数丸め：1」があります。どちらかを選択してください。
「時刻丸め」：出勤時と退出時にそれぞれの時刻を「丸め」単位で切り上げ、切り捨てをして就業時数を計算します。
「時数丸め」：いったん退出時刻から出勤時刻を引き算して、結果を「丸め」単位で切り捨てます。

外出時数丸め単位

- ④ 「外出時数丸め単位」とは、外出時数を切り上げる単位(分)です。1/5/6/10/15/20/30/60分の単位があります。(←切り上げ)

時間帯(ゾーン)パートの設定のしかた

外出丸め方式

- ⑤ 「外出丸め方式」とは、「時刻丸め」と「時数丸め」があります。どちらかを選択してください。
- 「時刻丸め」＝外出時と再入時にそれぞれの時刻を「丸め」単位で切り上げ／切り捨てをして外出時数を計算します。
- 「時数丸め」＝いったん再入時の時刻から外出時の時刻を引き算して、結果を丸め単位で切り捨てます。

休日曜日

- ⑥ 「休日曜日」とは、休日設定のことでこの曜日に出勤すると休日出勤になり、2つ選択できます。
- 0：無指定 1：月曜 2：火曜 3：水曜 4：木曜 5：金曜 6：土曜 7：日曜

休憩開始時刻／終了時刻

- ⑦ 「休憩開始時刻／終了時刻」とは、毎日の休憩時間を設定します。休憩時間は、1～4までの4種類設定できます。
- 例：10時00分～10時10分、12時00分～13時00分、15時00分～15時10分、17時00分～17時30分
- ※必ず開始／終了時刻の対で2つつ入力してください。
- ※この「休憩時刻」は休日にも適用されます。



設定中に間違えた場合は、[送り] ボタンを押して元のアドレスに戻り、正しい数値を入力します。

フリーパートの設定のしかた

※ 8 頁の続きです。ヒントは 21、22 頁を参照してください。

第 1 章

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		アドレス番号が「32」になっていることをお確かめください。	
2		丸め単位の設定 (例:30分丸め) ヒント① [+] または [-] ボタンを押して、丸め単位 (分) を設定します。 (1/5/6/10/15/20/30/60)	
3	セット 	[セット] ボタンを押します。 丸め方式設定になります。	
4		丸め方式の設定 (例:時数丸め) ヒント② [+] または [-] ボタンを押して、丸め方式を設定します。 0:時刻丸め 1:時数丸め	
5	セット 	[セット] ボタンを押します。 外出時数丸め単位設定になります。	
7		外出時数丸め単位の設定 (例:30分丸め) ヒント③ [+] または [-] ボタンを押して、丸め単位 (分) を設定します。 (1/5/6/10/15/20/30/60)	
8	セット 	[セット] ボタンを押します。 外出丸め方式の設定になります。	
9		外出丸め方式の設定 (例:時刻丸め) 時刻丸め=0 時数丸め=1 ヒント④ ① [+] または [-] ボタンを押して、「外出丸め方式」を「時刻丸め(0)」に設定します。	
10	セット 	[セット] ボタンを押します。 残業基準時数の設定になります。	

フリーパートの設定のしかた

第1章

順序	操作	説明	表示部
11	<p>＋（－）</p>  <p>セット</p>  <p>↑</p> <p>《繰り返す》</p>	<p>残業基準時数の設定（例：8時間）</p> <p>ヒント⑤</p> <p>① [＋]または[－]ボタンを押して、「時」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [＋]または[－]ボタンを押して、「分」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>残業丸め単位設定になります。</p>	  
12	<p>＋（－）</p> 	<p>残業丸め単位の設定（例：30分丸め）</p> <p>ヒント⑥</p> <p>[＋]または[－]ボタンを押して残業丸め単位（分）を設定します。</p> <p>(1/5/6/10/15/20/30/60)</p>	
13	<p>セット</p> 	<p>[セット] ボタンを押します。</p> <p>深夜開始時刻設定になります。</p>	
14	<p>＋（－）</p>  <p>セット</p>  <p>↑</p> <p>《繰り返す》</p>	<p>深夜開始時刻の設定（例：22時00分）</p> <p>ヒント⑦</p> <p>① [＋]または[－]ボタンを押して、「時」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [＋]または[－]ボタンを押して、「分」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>休日曜日の設定になります。</p>	  
15	<p>＋（－）</p>  <p>セット</p>  <p>↑</p> <p>《繰り返す》</p>	<p>休日曜日の設定（例：土日休日）</p> <p>ヒント⑧</p> <p>0：無指定 / 1：月曜 / 2：火曜 / 3：水曜 4：木曜 / 5：金曜 / 6：土曜 / 7：日曜</p> <p>① [＋]または[－]ボタンを押して、「土曜休日」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [＋]または[－]ボタンを押して、「日曜休日」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>休憩1開始時刻設定になります。</p>	  

順序	操 作	説 明	表 示 部
16	 <p>セット</p>  <p>↑ 《繰り返す》</p>	<p>休憩1開始時刻の設定(例:10時15分) ヒント⑨</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [+] または [-] ボタンを押して、休憩開始時刻の「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [+] または [-] ボタンを押して、休憩開始時刻の「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。休憩1終了時刻設定になります。 	  
17	 <p>セット</p>  <p>送り ↑ 《繰り返す》</p>	<p>休憩1終了時刻の設定(例:10時30分) ヒント⑨</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [+] または [-] ボタンを押して、休憩終了時刻の「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [+] または [-] ボタンを押して、休憩終了時刻の「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。休憩2開始時刻設定になります。 <p>注意:必ず休憩は開始/終了時刻を対で入力してください。</p>	  
18	 <p>↑</p>	<p>必要に応じて順序16~17と同じ操作で「休憩開始時刻」と「休憩終了時刻」を設定します。 設定しない場合は、End表示になるまで[送り]ボタンを押してください。 以上で時間帯(ゾーン)パート使用の設定は終了です</p>	
19	操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。		

ヒント

丸め単位

- ① 「丸め単位」とは、就業時刻や時数を切り上げ/切り捨てする単位(分)です。
1/5/6/10/15/20/30/60分の単位があります。

丸め方式

- ② 「丸め方式」には「時刻丸め:0」と「時数丸め:1」があります。どちらかを選択してください。

「時刻丸め」:出勤時と退出時にそれぞれの時刻を「丸め」単位で切り上げ、切り捨てをして就業時数を計算します。

「時数丸め」:いったん退出時刻から出勤時刻を引き算して、結果を「丸め」単位で切り捨てます。

フリーパート使用の設定

外出時数丸め単位

- ③「外出時数丸め単位」とは、外出時数を切り上げ/切り捨てする単位（分）です。
1 / 5 / 6 / 10 / 15 / 20 / 30 / 60 分の単位があります。

外出丸め方式

- ④「外出丸め方式」とは、「時刻丸め」と「時数丸め」があります。どちらかを選択してください。
「時刻丸め」= 外出時と再入時にそれぞれの時刻を「丸め」単位で切り上げ/切り捨てをして外出時数を計算します。
「時数丸め」= いったん再入時の時刻から外出時の時刻を引き算して、結果を丸め単位で切り捨てます。

残業基準数

- ⑤「残業基準時数」とは、1日に働く基準の時間のことで、この時数を越えた時間が残業になります。

残業丸め単位

- ⑥「残業丸め単位」とは、残業開始時刻から退社までの残業時数を丸め単位で切り捨てます。
1 / 5 / 6 / 10 / 15 / 20 / 30 / 60 分の単位があります。

深夜開始時刻

- ⑦「深夜開始時刻」とは、深夜残業の開始時刻のことで、この時刻から退社時刻までが深夜残業時数になります。

休日曜日

- ⑧「休日曜日」とは、休日設定のことでこの曜日に出勤すると休日出勤になり、2つ選択できます。
0: 無指定 1: 月曜 2: 火曜 3: 水曜 4: 木曜 5: 金曜 6: 土曜 7: 日曜

休憩開始時刻/終了時刻

- ⑨「休憩開始時刻/終了時刻」とは、毎日の休憩時間を設定します。休憩時間は、1~4までの4種類設定できます。
例: 10時00分~10時10分、12時00分~13時00分、15時00分~15時10分、17時00分~17時30分
※必ず開始/終了時刻の対で2つつ入力してください。
※この「休憩時刻」は休日にも適用されます。



ご参考 設定中に間違えた場合は、[送り] ボタンを押して元のアドレスに戻り、正しい数値を入力します。

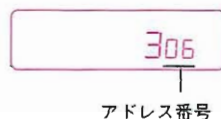
6 区分2の設定のしかた

第1章

区分2は、区分1と同様に使用方法が「正社員使用」・「ゾーンパート」・「フリーパート使用」の3種類があります。いずれかを選択して入力することができます。

操作キーを「区分2」の位置に合わせ

ます。
アドレス番号は「06」になります。



順序	操 作	説 明	表 示 部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して表示が点滅します。	
2		使用モードの設定 [+] または [-] ボタンを押して数値の表示を合わせます。 1= 正社員使用 2= 時間帯(ゾーン)パート使用 3= フリーパート使用	
3		[セット] ボタンを押します。 正社員・ゾーンパート・フリーパートそれぞれの設定になります。 以降の設定は区分1と同様です。	

以下、それぞれの「設定のしかた」をご参照ください。

正社員使用 = アドレス 11 設定のしかた → 9頁～参照

時間帯(ゾーン)パート使用 = アドレス 21 設定のしかた → 15頁～参照

フリーパート使用 = アドレス 32 設定のしかた → 19頁～参照

ご注意：

区分2へ入力しましたら、必ず該当する社員のタイムカードの区分マーク2へ指定のマジックインクでマークしてください。 → 【入門編】27頁参照

第2章

6000 シリーズ用カードを使う

6000 シリーズ用カードの使用設定を行います。



説明

- ・6000 シリーズ用カードには、集計機能がありません。単に出勤／外出／再入／退出だけの印字になります。
- ・ただし、コメント印字（チ・ソ・シ・ザ・テ）と残業積算（横計のみ）は各項目を設定すれば印字できます。（正社員使用）
- ・印字操作は、タイムカード投入時に出勤／外出／再入／退出／残業／徹夜の操作ボタンをそれぞれ押してから印字をしてください。
- ・この章は特に設定しなくとも、カルコカードは使用できます。

① 6000シリーズ用カード設定のしかた

6000シリーズカードを使用するときの始業時間と終業時間および残業丸め単位を設定します。ここで設定した始業時間などは、カルコカード使用時には反映されません。

操作キーを「6000カード」の位置に
合わせます。

アドレス番号は「51」になります。

操作キー



アドレス番号

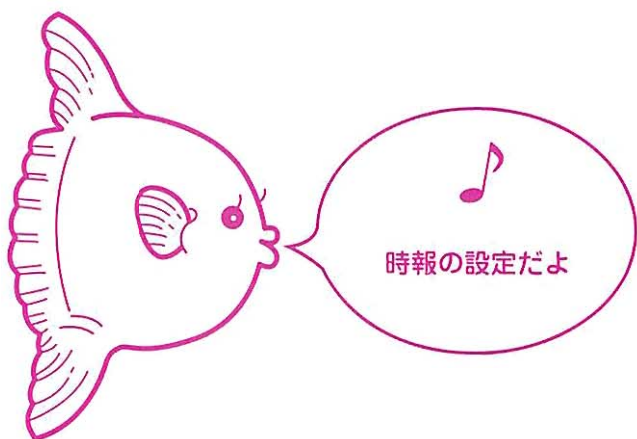
第2章

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して締日が点滅します。	
2		[+] または [-] ボタンを押して締日を 合わせます。 ※月末締めは「31」と入力してください。 [セット]ボタンで始業時刻設定になります。	
3	 [+] または [-] ボタンで	始業時刻の設定。(例：9時00分) ① [+] または [-] ボタンを押して「時」 を設定し、[セット] ボタンを1回押し ます。 ② [+] または [-] ボタンを押して「分」 を設定し、[セット] ボタンを1回押し ます。	
4	ウィンク している 画面を変更 ↓ セット 	終業時刻の設定 (例：17時30分) ① [+] または [-] ボタンを押して「時」 を設定し、[セット] ボタンを1回押し ます。 ② [+] または [-] ボタンを押して「分」 を設定し、[セット] ボタンを1回押し ます。	
5	 ↑ 《繰り返す》	残業計算開始時刻の設定 (例：18時30分) ① [+] または [-] ボタンを押して「時」 を設定し、[セット] ボタンを1回押し ます。 ② [+] または [-] ボタンを押して「分」 を設定し、[セット] ボタン1回を押し ます。 残業印字開始時刻の設定になります。	

順序	操 作	説 明	表 示 部
6	 + (-)  セット  《繰り返す》	残業印字開始時刻の設定 (例: 19時00分) ① [+] または [-] ボタンを押して、「時」を設定します。 ② [セット] ボタンを押します。 ③ [+] または [-] ボタンを押して、「分」を設定します。 ④ [セット] ボタンを押します。 残業丸め単位設定になります。	  
7	 + (-)	残業丸め単位の設定 (例: 30分) [+] または [-] ボタンを押して丸め単位を設定し、[セット] ボタンを1回押します。 ※丸め単位: 1/5/6/10/15/20/30/60 出退切替時刻の設定になります。	 
8	 + (-)	出退切替時刻の設定 (例: 12時30分) ヒント① [+] または [-] ボタンを押して「時」の表示を12に合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例: 午後0時00分 ⇨ 12時00分	  
9	 セット	[セット] ボタンを押します。 分の設定になります。	
10	 + (-)	[+] または [-] ボタンを押して「分」の表示を30に合わせます。	
11	 セット	[セット] ボタンを押します。	
12	操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。		

ヒント

- ① 出勤欄から退出欄 (第1欄 ⇨ 第4欄) への自動切替時刻を設定します。
 出勤欄 (第1欄) から退出欄 (第4欄) への印字移動切替時刻を設定することによって自動化できます。不要な場合は設定しなくてもそのままボタン操作でご使用になれます。



時報の設定だよ

第3章

時報の設定

時報の音量と曲目の設定を行います。

1 時報の設定

音量の合わせかた

1. 前面カバーを取り外します

図のように上カバーボタンを下から押しながら、前面カバーを手前に外します。

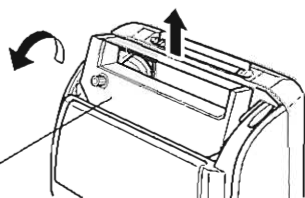
※ 開けにくいときは、コインなどを
使ってこじってください。



2. リボンカセットを取り外します

図のように、リボンカセットを垂直に起こして、持ち上げるようにして取り出します。設定が終わったら、元にもどしてリボンのたるみを直してください。

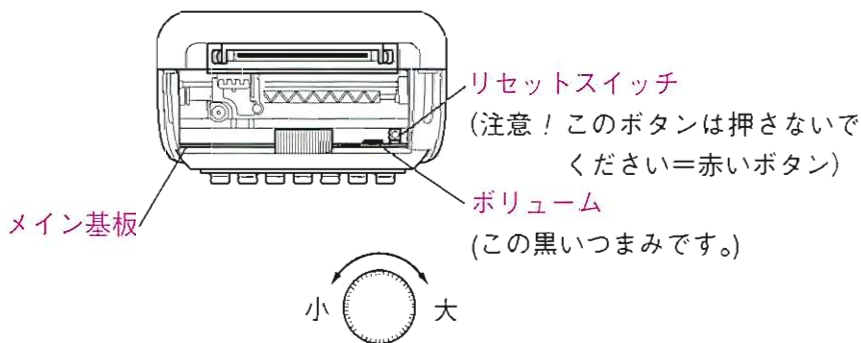
リボンカセット



3. 時報の音量を設定したい位置に合わせます

内部のメイン基板にあるボリューム(黒いつまみ)を指で左右に回し合わせます。

※ 右に回すと音量が大きくなります。
左に回すと音量が小さくなります。



・リセットスイッチ=プログラム・機械動作の初期化

時報の設定のしかた

操作キーを「時報」の位置に合わせます。
アドレス番号は「L」になります。

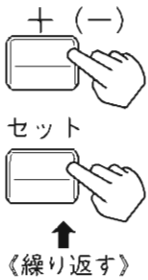



操作キー



アドレス番号

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して表示が点滅します。	
2		吹鳴長の設定 (例：30 秒の長さ) [+] または [-] ボタンを押して吹鳴長を設定します。	
3		[セット] ボタンを押します。 曲名の変更になります。	
4		曲名の変更 (例：1) [+] または [-] ボタンを押して「1」に設定します。 0 = 外部時報のみ 1 = バッハのメヌエットと外部時報 2 = ジュートウ・ヴウ (サティ) と外部時報	
5		[セット] ボタンを押します。 時報時刻 1 の設定になります。	

時報の設定

順序	操 作	説 明	表 示 部
6	 <p>↑ 《繰り返す》</p>	<p>時報時刻1の設定 (例:10時)</p> <p>① [+]または[-]ボタンを押して、「時」を設定します。</p> <p>② [セット] ボタンを押します。</p> <p>③ [+]または[-]ボタンを押して、「分」を設定します。</p> <p>④ [セット] ボタンを押します。</p> <p>時報時刻2設定になります。</p>	
7		<p>必要に応じて順序6と同じ操作で「時報時刻2～16」を設定します。</p> <p>設定しない場合は、End表示になるまで[送り] ボタンを押してください。</p>	
8		<p>操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。</p>	

 「End」表示のときに[送り] ボタンを押すと「吹鳴長」の設定に戻ります。

時報 (メロディ) の確認方法

1. 設定した時刻に合わせます。

入力した時報時刻に合わせてメロディを確認します。
 「時分の合わせかた」5頁を参照して時刻を合わせてください。
 入力した時間になると選択したメロディが鳴ります。

2. 現在時刻に戻します。

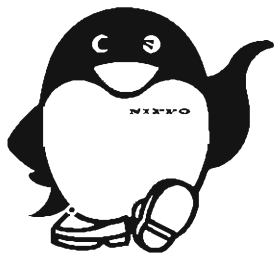
確認が終わったら、必ず「現在時刻」に戻してください。

第4章

特殊設定

60進/100進の選択や年月日の設定などを行います。

設定ごくろう様でした。
終了です。
ここから先は特殊な設定
です。



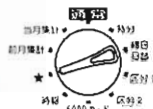
1 60進/100進の設定のしかた

時数印字を60進/100進の何れかの選択ができます。

説明文＝【入門編】39頁を参照

操作キー

操作キーを「★」の位置に合わせます。
アドレス番号を「70」にして設定します。



順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作ボタンが点灯して表示が点滅します。	
2		[+] または [-] ボタンを押して表示を1に合わせます。	
3		[セット] ボタンを押します。 時数印字設定 (アドレス番号「70」) になります。	
4		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯します。	
5		[+] または [-] ボタンを押して表示を1に合わせます。 (例: 100進) 0 = 60進 1 = 100進	
6		[セット] ボタンを2回押します。 Endになります。	
7		操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。	



「End」表示のときに [送り] ボタンを押すと「60進/100進設定」に戻ります。

② 年月日の合わせかた 《危険》

使用中にこの操作を行うと、
集計のデータがくるります。

本機は、万年カレンダーになっているので、通常設定する必要はありません。
(本機は、工場出荷時点で年月日を合わせて出荷しております)

操作キーを「時分」の位置に合わせます。

アドレス番号は「01」になります。

操作キー



アドレス番号

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して時表示が点滅します。	
2	送り 	[送り] ボタンを1回押します。	
3	+ 	[+] ボタンを3秒間押し続けます。 年の表示に切り替わります。	
4	+ (-) ↓ セット 	[+] または [-] ボタンと [セット] ボタンを押して「年月日」を合わせます。 [セット] ボタンを1回押すと月の設定になります。再度、[セット] ボタンを押すと日の設定になります。 (例：2001年11月1日) 再度セットボタンを押して、年月日の設定は終了です。	 ↓ ↓
5		操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。	



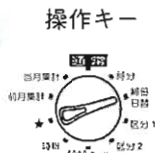
使用中に、年月日を変更すると集計データがくるってしまいます。
一旦ご使用を始めたら、年月日に戻したり進めたりしないでください。

③ 日替時刻変更のしかた

日替時刻の変更をします。本機は工場出荷時に午前3時にセットされています。

操作キーを「締日・日替」の位置に合わせ
ます。

アドレス番号は「03」になります。



例：日替時刻を午前5時に変更する場合。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して表示が点滅します。	
2	送り 	[送り] ボタンを1回押します。	
3	+ (3秒間押す)	[+] ボタンを3秒間押し続けます。 日替時刻が表示されます。	
4	+ (-) 	[+] または [-] ボタンを押して表示を5 に合わせます。 ※日替時刻では、分の設定はできません。	
5	セット 	[セット] ボタンを押します。 日替時刻の設定は、終了です。	
6	操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。		

ご参考

「End」表示のときに [送り] ボタンを押すと先頭アドレス (03) に戻ります。

4 ゾーン集計先指定(時間帯ゾーンパート)

「平日ゾーン集計先」とは、平日ゾーン1～4の集計先を指定します。
 「休日ゾーン集計先」とは、休日ゾーン1～4の集計先を指定します。
 集計欄は6ヶ所まで指定できます。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1	送り 	時間帯(ゾーン)パートの設定でEnd表示(アドレス47番地あるいは48番地)になるまで[送り]ボタンを押してください。	End47
2	+  (3秒間押す)	[+]ボタンを3秒間押し続けます。 平日ゾーン集計先設定になります。	12:3430
3	+ (-)  セット  ↑ 《繰り返す》	平日ゾーン集計先の設定(例:1233) ① [+]または[-]ボタンを押して、平日ゾーン1の集計先を設定します。 ② [セット]ボタンを押します。 ③ [+]または[-]ボタンを押して、平日ゾーン2の集計先を設定します。 ④ [セット]ボタンを押します。 ⑤ [+]または[-]ボタンを押して、平日ゾーン3の集計先を設定します。 ⑥ [セット]ボタンを押します。 ⑦ [+]または[-]ボタンを押して、平日ゾーン4の集計先を設定します。 ⑧ [セット]ボタンを押します。 休日ゾーン集計先設定になります。	12:3430 12:3430 12:3430 12:3430
4	+ (-)  セット  ↑ 《繰り返す》	休日ゾーン集計先の設定(例:4566) ① [+]または[-]ボタンを押して、休日ゾーン1の集計先を設定します。 ② [セット]ボタンを押します。 ③ [+]または[-]ボタンを押して、休日ゾーン2の集計先を設定します。 ④ [セット]ボタンを押します。 ⑤ [+]または[-]ボタンを押して、休日ゾーン3の集計先を設定します。 ⑥ [セット]ボタンを押します。 ⑦ [+]または[-]ボタンを押して、休日ゾーン4の集計先を設定します。 ⑧ [セット]ボタンを押します。 End表示になります。	46:6631 46:6631 46:6631 46:6631

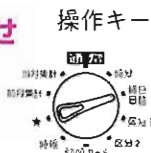
5 設定内容の確認

設定が終了したら、設定した内容に間違いがないか確認のため、カードへプリントアウトします。

タイムカードへ設定されている内容を印字します。

操作キーを「締日・日替」の位置に合わせ
ます。

アドレス番号は「03」になります。



2003

アドレス番号

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		<p>タイムカードを投入します。 設定内容の印字が終わるとカードが戻ります。</p> <p>※ 前半・後半の両面を投入します。</p>	<p>2003</p>
2	操作キーを「通常」の位置に戻します。		

第4章



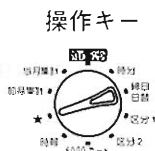
カルコカードまたは6000シリーズ専用カード以外の用紙は投入しないでください。故障の原因となります。
印字途中でタイムカードを抜かないでください。故障の原因となります。

印字例は取扱説明書Part1【入門編】第3章印字例 5 設定（21頁）を参照してください。

6 個人明細印字のしかた

- タイムカードへ個人の当月/前月明細リストを印字します。
- タイムカード1枚に5名まで印字できます。
- ※個人明細を行っても個人データは消えません。

操作キーを「★」の位置に合わせます。



例：1 月度個人明細集計

順序	操 作	説 明	表 示 部
1	セット 	[セット] ボタンを押します。 当月個人明細印字の表示になります。 (例：2 月度)	L 1 5 t 0 2 ↑ 月度表示
2	+ (-) 	[+] または [-] ボタンを押して集計する 月度を 01 に合わせます。 (例：1 月度)	L 1 5 t 0 1
3		タイムカードを投入します。 設定内容の印字が終わるとカードが戻ります。 ※ 前半・後半の両面を投入します。 ※ 個人データがない場合は、[EC-71]が表示されタイムカードに戻ります。	E n d 0 2
4	操作キーを「通常」の位置に戻します。		



「End」表示のときに [送り] ボタンを押すと「★」の先頭画面に戻ります。

印字例は取扱説明書 Part1【入門編】第3章印字例 6 個人明細印字 (22 頁) を参照してください。

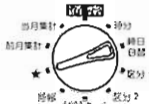
7 データのクリア 《危険》



この操作を行うと、個人データの全てまたは個人および設定されている全データが初期化（オールクリア）されてしまいます。使用中の操作には十分ご注意ください。

操作キー

操作キーを「★」の位置に合わせます。
アドレス番号を「CL」にして実行します。



順序	操 作	説 明	表 示 部
1		カードキーを投入します。 操作ボタンが点灯して表示が点滅します。	
2		[+]または[-]ボタンを押して表示を2に合わせます。	
3	セット 	[セット]ボタンを1回押して「クリア」画面を呼び出します。	 アドレス番号
4		[+]または[-]ボタンを押してクリアする内容を選びます。 1=個人データクリア 2=設定データクリア 3=個人および設定データのオールクリア	
5	セット 	[セット]ボタンを1回押します。 → クリアされました。	
6	操作キーを「通常」の位置に戻してカードキーを引き抜きます。		

第 4 章

集計のしかた（カルコカードのみ）

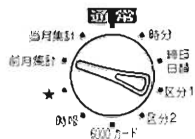
■当月集計


締日前に途中集計する場合は、操作キーを「当月集計」の位置に合わせます。



■前月集計

締日を過ぎて集計する場合は、操作キーを「前月集計」の位置に合わせます。



順序	操 作	説 明	表 示 部
1	操作キーを「前月集計」または「当月集計」の位置に合わせます。 締日を過ぎて集計する場合⇒「前月集計」に合わせる 締日前に途中集計する場合⇒「当月集計」に合わせる		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">5 HU 10</div> <p style="text-align: center;">集計する月度を表示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">5 HU 11</div>
2		<p>集計するカードを後半(裏面)にして投入します。 印字が終わるとカードが戻ります。</p> <p>集計する他のカードを同じように続けて投入します。←くり返し</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">5 HU 10</div> <p style="text-align: right;">(例：10月度)</p>
3	集計が終わったら操作キーを「通常」の位置に戻します。		

集計印字例

正社員の集計

集計年月日	S	08.01-08.31	08.31	日
就業	14	日	92100H	
通勤/早退	3	回	4100H	
残業	5	回	11100H	
1	11:00	11:00	11:54:30H	
休日出勤	1	日	4120H	
深夜残業		回	H	
私用外出		回	H	
欠勤		日	休暇	日

ゾーンパート使用の集計

集計年月日	Z	07.16-08.15	08.16	日
就業	12	日	7100H	
通勤/早退		回	4045H	
残業		回	34115H	
1	10:00	5	10:51:00H	
休日出勤	2	日	13100H	
深夜残業		回	H	
私用外出		回	H	
欠勤		日	休暇	日

フリーパート使用の集計

集計年月日	F	07.21-08.20	08.21	日
就業	13	日	64115H	
通勤/早退		回	H	
残業	5	回	0130H	
1	H	5	13100H	94115H
休日出勤	2	日	0130H	
深夜残業		回	H	
私用外出		回	H	
欠勤		日	休暇	日



- ・1度集計操作をすると、そのカード番号の打刻データは消去されます。
- ・集計は、次の締日になる前に必ず行ってください。次の締日を過ぎると前々月の打刻データは消えてしまいます。

設定早見表

R-列-SW	アドレス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値
時分	01	:	時分	分セットの時0秒スタート	9セット 00セット	0:00
締日	03		締日	月末は31をセット	15セット	20
区分1	05		区分1の使用方法	1=正社員 2=時間帯(ゾーン)パート 3=フリーパート 1~3のいずれか一つを指定します	1セット	3
正社員	11	:	始業時刻	始業時刻 \geq 日替時刻	8セット 30セット	---:---
	12	:	終業時刻	終業時刻 $>$ 始業時刻	17セット 30セット	---:---
	13		就業時数丸め	1 \rightarrow 5 \rightarrow 6 \rightarrow 10 \rightarrow 15 \rightarrow 20 \rightarrow 30 \rightarrow 60	15セット	1
	14		遅早時数丸め	1 \rightarrow 5 \rightarrow 6 \rightarrow 10 \rightarrow 15 \rightarrow 20 \rightarrow 30 \rightarrow 60	15セット	1
	15	:	残業計算開始時刻	残業開始時刻 \geq 終業時刻	17セット 30セット	---:---
	16	:	残業印字開始時刻	残業印字開始時刻 \geq 残業開始時刻	18セット 30セット	---:---
	17	:	深夜開始時刻	この時刻以降が深夜残業	22セット 00セット	---:---
	18	:	残業時数丸め	1 \rightarrow 5 \rightarrow 6 \rightarrow 10 \rightarrow 15 \rightarrow 20 \rightarrow 30 \rightarrow 60	30セット	1
	19		早出残業、普通残業 自動/手動	0=残業自動 1=残業手動 初期値 早出残業=手動 普通残業=自動	1セット 1セット	10
	20		外出時数丸め	1 \rightarrow 5 \rightarrow 6 \rightarrow 10 \rightarrow 15 \rightarrow 20 \rightarrow 30 \rightarrow 60	30セット	1
			外出丸め方式 時刻/時数	0=時刻丸め 1=時数丸め 初期値 1=時数丸め	1セット	1
	40		休日曜日	0:無指定 1:月曜日 7:日曜日	6セット 7セット	00
	41	:	休憩1開始時刻	休憩1開始時刻 \geq 日替時刻	10セット 00セット	---:---
	42	:	休憩1終了時刻	休憩1終了時刻 $>$ 休憩1開始時刻	10セット 05セット	---:---
	43	:	休憩2開始時刻	休憩2開始時刻 \geq 休憩1終了時刻	12セット 00セット	---:---
	44	:	休憩2終了時刻	休憩2終了時刻 $>$ 休憩2開始時刻	13セット 00セット	---:---
	45	:	休憩3開始時刻	休憩3開始時刻 \geq 休憩2終了時刻	15セット 00セット	---:---
	46	:	休憩3終了時刻	休憩3終了時刻 $>$ 休憩3開始時刻	15セット 15セット	---:---
47	:	休憩4開始時刻	休憩4開始時刻 \geq 休憩3終了時刻	22セット 00セット	---:---	
48	:	休憩4終了時刻	休憩4終了時刻 $>$ 休憩4開始時刻	22セット 05セット	---:---	
時間帯 (ゾーン) パート	21	:	平日1終了時刻	平日1終了時刻 \geq 日替時刻	8セット 00セット	---:---
	22	:	平日2終了時刻	平日2終了時刻 $>$ 平日1終了時刻	16セット 00セット	---:---
	23	:	平日3終了時刻	平日3終了時刻 $>$ 平日2終了時刻	22セット 00セット	---:---
	24	:	休日1終了時刻	休日1終了時刻 \geq 日替時刻	送り	---:---
	25	:	休日2終了時刻	休日2終了時刻 $>$ 休日1終了時刻	送り	---:---
	26	:	休日3終了時刻	休日3終了時刻 $>$ 休日2終了時刻	送り	---:---
				続<		

設定早見表

ローリ-SW	アドレス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値
時間帯 (ゾーン) パート	27		丸め単位	1→5→6→10→15→20→30→60	15 セット	1
	28		丸め方式	0=時刻丸め 1=時数丸め	1 セット	0
	29		外出時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60	15 セット	1
			外出丸め方式 時刻/時数	0=時刻丸め 1=時数丸め 初期値 1=時数丸め	1 セット	1
	40		休日曜日	0:無指定 1:月曜日 7:日曜日	6 セット 7 セット	00
	41	:	休憩1 開始時刻	休憩1 開始時刻 \geq 日替時刻	12 セット 00 セット	--- : ---
	42	:	休憩1 終了時刻	休憩1 終了時刻 $>$ 休憩1 開始時刻	13 セット 00 セット	--- : ---
	43	:	休憩2 開始時刻	休憩2 開始時刻 \geq 休憩1 終了時刻		--- : ---
	44	:	休憩2 終了時刻	休憩2 終了時刻 $>$ 休憩2 開始時刻		--- : ---
	45	:	休憩3 開始時刻	休憩3 開始時刻 \geq 休憩2 終了時刻		--- : ---
	46	:	休憩3 終了時刻	休憩3 終了時刻 $>$ 休憩3 開始時刻		--- : ---
	47	:	休憩4 開始時刻	休憩4 開始時刻 \geq 休憩3 終了時刻		--- : ---
48	:	休憩4 終了時刻	休憩4 終了時刻 $>$ 休憩4 開始時刻		--- : ---	
フリー パート	32		丸め単位	1→5→6→10→15→20→30→60	15 セット	1
	33		丸め方式	0=時刻丸め 1=時数丸め	0 セット	0
	34		外出時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60	15 セット	1
			外出丸め方式 時刻/時数	0=時刻丸め 1=時数丸め 初期値 1=時数丸め	1 セット	1
	35	:	残業基準時数	0:00 ~ 23:00	8 セット 00 セット	--- : ---
	36		残業丸め単位	1→5→6→10→15→20→30→60	30 セット	1
	37	:	深夜開始時刻	この時刻以降が深夜残業	22 セット 00 セット	--- : ---
	40		休日曜日	0:無指定 1:月曜日 7:日曜日	6 セット 7 セット	00
	41	:	休憩1 開始時刻	休憩1 開始時刻 \geq 日替時刻	12 セット 00 セット	--- : ---
	42	:	休憩1 終了時刻	休憩1 終了時刻 $>$ 休憩1 開始時刻	13 セット 00 セット	--- : ---
	43	:	休憩2 開始時刻	休憩2 開始時刻 \geq 休憩1 終了時刻		--- : ---
	44	:	休憩2 終了時刻	休憩2 終了時刻 $>$ 休憩2 開始時刻		--- : ---
45	:	休憩3 開始時刻	休憩3 開始時刻 \geq 休憩2 終了時刻		--- : ---	
46	:	休憩3 終了時刻	休憩3 終了時刻 $>$ 休憩3 開始時刻		--- : ---	
47	:	休憩4 開始時刻	休憩4 開始時刻 \geq 休憩3 終了時刻		--- : ---	
48	:	休憩4 終了時刻	休憩4 終了時刻 $>$ 休憩4 開始時刻		--- : ---	

設定早見表

ローリ-SW	アドレス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値
区分2	06		区分2の使用法	1= 正社員 2= 時間帯(ゾーン)パート 3= フリーパート 1~3のいずれか一つを指定します		3
		正社員				
	11	:	始業時刻	始業時刻 ≥ 日替時刻		--- : ---
	12	:	終業時刻	終業時刻 > 始業時刻		--- : ---
	13		就業時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60		1
	14		遅早時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60		1
	15	:	残業計算開始時刻	残業開始時刻 ≥ 終業時刻		--- : ---
	16	:	残業印字開始時刻	残業印字開始時刻 ≥ 残業開始時刻	18 セット 30 セット	--- : ---
	17	:	深夜開始時刻	この時刻以降が深夜残業		--- : ---
	18	:	残業時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60		1
	19		早出残業、普通残業 自動/手動	0= 残業自動 1= 残業手動 初期値 早出残業 = 手動 普通残業 = 自動		10
	20		外出時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60	30 セット	1
			外出丸め方式 時刻/時数	0= 時刻丸め 1= 時数丸め 初期値 1= 時数丸め	1 セット	1
	40		休日曜日	0:無指定 1:月曜日 7:日曜日		00
	41	:	休憩1 開始時刻	休憩1 開始時刻 ≥ 日替時刻		--- : ---
	42	:	休憩1 終了時刻	休憩1 終了時刻 > 休憩1 開始時刻		--- : ---
	43	:	休憩2 開始時刻	休憩2 開始時刻 ≥ 休憩1 終了時刻		--- : ---
	44	:	休憩2 終了時刻	休憩2 終了時刻 > 休憩2 開始時刻		--- : ---
	45	:	休憩3 開始時刻	休憩3 開始時刻 ≥ 休憩2 終了時刻		--- : ---
	46	:	休憩3 終了時刻	休憩3 終了時刻 > 休憩3 開始時刻		--- : ---
	47	:	休憩4 開始時刻	休憩4 開始時刻 ≥ 休憩3 終了時刻		--- : ---
	48	:	休憩4 終了時刻	休憩4 終了時刻 > 休憩4 開始時刻		--- : ---
時間帯(ゾーン)パート						
	21	:	平日1 終了時刻	平日1 終了時刻 ≥ 日替時刻	7 セット 00 セット	--- : ---
	22	:	平日2 終了時刻	平日2 終了時刻 > 平日1 終了時刻	18 セット 00 セット	--- : ---
	23	:	平日3 終了時刻	平日3 終了時刻 > 平日2 終了時刻	22 セット 00 セット	--- : ---
	24	:	休日1 終了時刻	休日1 終了時刻 ≥ 日替時刻		--- : ---
	25	:	休日2 終了時刻	休日2 終了時刻 > 休日1 終了時刻		--- : ---
	26	:	休日3 終了時刻	休日3 終了時刻 > 休日2 終了時刻		--- : ---
	27		丸め単位	1→5→6→10→15→20→30→60	15 セット	1
	28		丸め方式	0= 時刻丸め 1= 時数丸め	1 セット	0

設定早見表

ロー列-SW	アドレス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値	
区分2	時間帯 (ゾーン) パート	29		外出時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60	15 セット	1
				外出丸め方式 時刻/時数	0=時刻丸め 1=時数丸め 初期値 1=時数丸め	1 セット	1
		40		休日曜日	0:無指定 1:月曜日 7:日曜日		00
		41	:	休憩1開始時刻	休憩1開始時刻 \geq 日替時刻		---:---
		42	:	休憩1終了時刻	休憩1終了時刻 \geq 休憩1開始時刻		---:---
		43	:	休憩2開始時刻	休憩2開始時刻 \geq 休憩1終了時刻		---:---
		44	:	休憩2終了時刻	休憩2終了時刻 $>$ 休憩2開始時刻		---:---
		45	:	休憩3開始時刻	休憩3開始時刻 \geq 休憩2終了時刻		---:---
		46	:	休憩3終了時刻	休憩3終了時刻 $>$ 休憩3開始時刻		---:---
		47	:	休憩4開始時刻	休憩4開始時刻 \geq 休憩3終了時刻		---:---
48	:	休憩4終了時刻	休憩4終了時刻 $>$ 休憩4開始時刻		---:---		
フリー パート	32		丸め単位	1→5→6→10→15→20→30→60		1	
	33		丸め方式	0=時刻丸め 1=時数丸め		0	
	34		外出時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60		1	
			外出丸め方式 時刻/時数	0=時刻丸め 1=時数丸め 初期値 1=時数丸め	1 セット	1	
	35	:	残業基準時数	0:00～23:00		---:---	
	36		残業丸め単位	1→5→6→10→15→20→30→60		1	
	37	:	深夜開始時刻	この時刻以降が深夜残業		---:---	
	40		休日曜日	0:無指定 1:月曜日 7:日曜日		00	
	41	:	休憩1開始時刻	休憩1開始時刻 \geq 日替時刻		---:---	
	42	:	休憩1終了時刻	休憩1終了時刻 \geq 休憩1開始時刻		---:---	
	43	:	休憩2開始時刻	休憩2開始時刻 \geq 休憩1終了時刻		---:---	
	44	:	休憩2終了時刻	休憩2終了時刻 $>$ 休憩2開始時刻		---:---	
	45	:	休憩3開始時刻	休憩3開始時刻 \geq 休憩2終了時刻		---:---	
	46	:	休憩3終了時刻	休憩3終了時刻 $>$ 休憩3開始時刻		---:---	
47	:	休憩4開始時刻	休憩4開始時刻 \geq 休憩3終了時刻		---:---		
48	:	休憩4終了時刻	休憩4終了時刻 $>$ 休憩4開始時刻		---:---		
6000 カード	51		締め日	1～31 月末は31を入力	31 セット	20	
	52	:	始業時刻	始業時刻 \geq 日替時刻	9 セット 00 セット	---:---	
	53	:	終業時刻	終業時刻 \geq 始業時刻	17 セット 00 セット	---:---	
	54	:	残業計算開始時刻	残業開始時刻 \geq 終業時刻	17 セット 30 セット	---:---	
	55	:	残業印字開始時刻	残業印字開始時刻 \geq 残業開始時刻	18 セット 30 セット	---:---	
	56	:	残業時数丸め	1→5→6→10→15→20→30→60	30 セット	---:---	
	57	:	出退切替時刻	この時刻以降は退勤欄に印字	12 セット 00 セット	---:---	

設定早見表

ローリ-SW	アトリス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値	
時報	L		吹鳴長	00～99		20 セット	15
			曲名	0= 外部時報のみ 1= メヌエット & 外部時報 2= ジュ・トゥ・ヴウ & 外部時報		1 セット	1
	1	:	時報時刻 1			7 セット 55 セット	--- : ---
	2	:	時報時刻 2			8 セット 55 セット	--- : ---
	3	:	時報時刻 3			10 セット 00 セット	--- : ---
	4	:	時報時刻 4			10 セット 15 セット	--- : ---
	5	:	時報時刻 5			12 セット 00 セット	--- : ---
	6	:	時報時刻 6			12 セット 55 セット	--- : ---
	7	:	時報時刻 7			13 セット 00 セット	--- : ---
8	:	時報時刻 8			15 セット 00 セット	--- : ---	
時報	9	:	時報時刻 9			15 セット 15 セット	--- : ---
	10	:	時報時刻 10			17 セット 00 セット	--- : ---
	11	:	時報時刻 11			17 セット 30 セット	--- : ---
	12	:	時報時刻 12			22 セット 00 セット	--- : ---
	13	:	時報時刻 13			22 セット 15 セット	--- : ---
	14	:	時報時刻 14			22 セット 55 セット	--- : ---
	15	:	時報時刻 15				--- : ---
	16	:	時報時刻 16				--- : ---
★ (1 セット)	70		60 進 / 100 進	分の位の計算方法 30 分→0.5 となる (100 進)		0 セット	0
	71		外出計算	私用外出を適用させるか 否かの選択 0=適用させる 1=適用させない		0 セット	1
	72	サマータイム <開始>月 週 曜日		1 月～12 月 1 週～5 週 (ラスト週) 1～7 (月～日)			--- : ---
		サマータイム <終了>月 週 曜日		1 月～12 月 1 週～5 週 (ラスト週) 1～7 (月～日)			--- : ---

※サマータイムは「サマータイム仕様機械」のみ設定入力有効です。

設定早見表

End 以降の設定

End表示のとき**＋ボタン**を3秒間押すとアドレスが変わり以下の設定が可能になります。

年月日設定 (5 頁)

01 番地 End → **＋ボタン**を3秒間押す → 02 番地

ロー列-SW	アドレス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値
時分	02		年月日 年 月 日	特殊設定操作で年月日に移行 西暦仕様	2002セット 3セット 25セット	2001年 1月1日

日替時刻設定 (6 頁)

03 番地 End → **＋ボタン**を3秒間押す → 04 番地

ロー列-SW	アドレス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値
曜日	04		日替時刻	分設定はできません	0セット	3

時間帯 (ゾーン) 集計先設定 (36 頁)

47or48 番地 End → **＋ボタン**を3秒間押す → 30 番地

ロー列-SW	アドレス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値
区分 1or 区分 2	30		集計先平日ゾーン	平日 1/2/3/4/5/6	1セット 2セット 3セット 4セット	1234
	31		集計先休日ゾーン	休日 1/2/3/4/5/6	5セット 6セット 6セット 6セット	6666

フリーパート休憩基準時数設定 (19 頁)

47or48 番地 End 基準時数 → **＋ボタン**を3秒間押す → 49 番地

ロー列-SW	アドレス	設定内容記入	設定内容	備 考	入力例	初期値
区分 1or 区分 2	49	:	休憩基準時数	就業時数が休憩基準時数に	8セット 00セット	-- : --
	50	:	休憩控除時数	達したとき休憩控除時数を控除	0セット 30セット	-- : --

製造元 **株式会社テクノ・セブン**

販売元 **ニッポ株式会社**

〒103-0023

東京都中央区日本橋本町4-8-14東京建物第3室町ビル6階 TEL03(3245)1461

インターネットホームページ <http://www.techno7.co.jp/nippo/>

- 本機についてのお問合せ、修理などの際は、お買い上げいただいた販売会社もしくは、最寄りの弊社営業所までご連絡もしくはお持ち込みください。